

峠を越えて周辺住民が協力 里山の魅力を再発見

茶白山(標高730m)一帯は、なだらかな稜線を境に西側(篠ノ井信里地区)はアルプスを臨む棚田と大小の溜池群が広がり、東側(篠ノ井共和地区・川中島今井地区)はリングやモモなどの果樹園が広がる肥沃な山地で、



古来より人と自然が共生する典型的な「里山」です。

最近までこの一帯は山菜狩りや牛馬のえさの草刈り場として、また、山の木々は燃料用の薪や炭生産の場として、山の水は貴重な水源として人々の生活に恵みをもたらしてきました。「一本松」の峠を扶む街道は地域交通の要衝として、物資運搬はもとより、東西の人の交流を支えた「峠の道」でもありました。

一方で、茶白山の地すべり対策や灌漑用水の整備などの治山治水事業は、まさに「自然との戦い」であり、地元住民がいかに知恵を絞って自然と向き合ってきたかの歴史でもあります。

時代の移り変わりとともにその役割を終えた里山は、かえて今、豊かな自然環境が復活しつつあります。この茶白山の自然環境を見つめなおし、「気軽に皆さんに体感してもらいたい」という思いから周辺住民の有志がトレッキングコースとして整備を行いました。

このトレッキングコースを多くの皆さんに親しんでいただき、健康増進のみならず、「里山の魅力再発見」につながれば幸いです。

平成19年10月

茶白山トレッキングコース愛護会一同



現在の西側からみた茶白山

昭和4年(1929年)当時の茶白山。右側の壁は、地すべり対策に用いた旧南壁



このコースは、長野市篠ノ井信里地区・共和地区、および川中島今井地区の3地区からなる茶白山トレッキングコース愛護会によって護られています。

お問い合わせは…

長野市商工観光部観光振興課
phone. 026-224-8316
<http://www.city.nagano.nagano.jp>

ながの観光コンベンションビューロー
phone. 026-223-6050
<http://www.nagano-cvb.or.jp>

長野市篠ノ井支所
phone. 026-292-2590



2018.10月 改訂



篠ノ井 茶白山トレッキングコース

ちゅうすやま

茶白山一帯は、長野盆地と犀川に挟まれたなだらかな山地で、歴史に名を残す多くの集落が点在し、ふるさとの原風景を今にとどめています。「多様な自然」と「里山の暮らし」が調和した茶白山一帯を堪能してください。



1 北原の棚田から見える北アルプス(中央・小笠原山)

信里棚田 コース

信里合庁—旗塚—茶白山—一本松—夜交—芝池—諏訪神社—信里合同庁舎

■距離/6.7km ■時間/約3時間
■駐車場/信里合同庁舎または茶白山動物園

棚田と溜池のある原風景

一本松より夜交に西に進むルートは、松代藩の西山街道として重要な幹線道であった。旧信里村には民家の数と同じ500有余の溜池があり、秋にははげ掛けが並ぶ棚田の風景とともに農村の原風景が広がる。



北原の田園風景

●旗塚

武田・上杉の戦いの舞台となった川中島平を一望できる茶白山には、武田信玄の本陣のなごりとして旗塚が9ヶ



所ある。当地は昭和5年に地すべりが始まり、本来の茶白山を50mも低くしてしまっ

●茶白山動物園

ゾウやキリン、ライオン、レッサーパンダなど63種類の動物を飼育。「ボニーの乗馬」「動物園裏側探検隊」など、さまざまなイベントが家族連れに人気を博している。



山ろくアップル コース

恐竜公園—玄峰院—常光寺—中尾山温泉

■距離/2.5km ■時間/片道約1時間
■駐車場/恐竜公園・中尾山温泉

伝統集落とリンゴの里を満喫

恐竜公園の眼下に見える玄峰院からはじまる集落散策ルート。土蔵のある古い民家が残る集落を歩くと誰もが気軽に声をかけてくる。集落を抜け、茶白山の裾野に広がるリンゴ畑が一望できる土手道を進むと、桜林の中尾山温泉に到着する。



リンゴの里の家並み

●共和のリンゴ

東斜面の水はけのよい土地と寒暖の差が大きい気候が共和を信州を代表するリンゴの産地にした。



●茶白山恐竜公園

実物大の恐竜の模型25体が配置されているほか、丸太の遊具のある「冒険の森」や、おとぎばなしを遊具にした「おとぎの広場」などが子どもたちに人気。



●常光寺観音堂

集落から沢筋にあるリンゴ畑沿いの道を行くと信濃三十三番霊場の21番札所・常光寺観音堂がある。この建物は地元の岡沢雄二氏が建立したもので、参詣する人が年々増加している。



一本松 コース

中尾山温泉—ろくろう坂—山の神展望台—一本松

■距離/1.52km ■時間/片道約1時間
■駐車場/中尾山温泉

標高差250m。唯一の登山コース

西山地区(信里・秋古)と川中島地区とを最短で結んだ、かつては道幅6尺(180cm)あったという東西交通の幹線道で、昭和30年代頃までは生活道として活用された。峠には「一本松」があり、峠の象徴として呼び称された。

●一本松と雪州神社

「一本松」は、昭和の中ごろまで旅人の峠の目印として愛された赤松の呼び名で、現在は地名として残った。「一本松」の傍に建立されているのが「雪州神社」。川中島今井地区が所有する今井財産区の山では、幕末のころ近隣との入会権や境界に関する争いが度々繰り返され、明治14年、当時の飯島正治今井村長が住民の意を汲み高裁まで上告して勝訴したことからその功績をたたえ昭和12年に建立された。



●裾花凝灰岩



茶白山・中尾山から安茂里・浅川地区にかけて長野盆地の西側に分布している白色の岩石。700万年から800万年前、長野市周辺が海底にあったところの海底火山の産物。

●茶白山1周コース

恐竜公園を起点に、リンゴの里散策、山登り、森林浴を楽しむ、眺望の良い坂道を下って起点にもどるコンパクトなコース。家族連れで遊べる動物園や恐竜公園が後半に組まれたニューファミリーお奨めコース。恐竜公園—玄峰院—中尾山温泉—ろくろう坂—一本松—茶白山—茶白山動物園—恐竜公園
■距離/7.8km ■時間/約3時間30分 ■駐車場/恐竜公園

（麓脚向きコース）

小松原 コース

一本松—小松原伊勢社 社有林—東電鉄塔—四十二窪—一段の原展望台—花井神社—中尾山温泉

■距離/4.26km ■時間/片道約2時間
■駐車場/中尾山温泉

深い森の散策から広大な眺望まで

「一本松」から学有林を抜けて小松原・犀口に至る森林浴コース。北端の東電鉄塔からは犀川を見下ろす眺望が開ける。中尾山温泉へ下る山の中腹には段ノ原展望台、さらにその下の花井神社があり、広大な川中島平を隔々まで望むことができる。

●学有林

永年山を管理している今井財産区の先人たちが、小学校に通う児童を思いやり、冬の寒さをしのぐストーブの薪を確保するため、共有林として山の尾根に設けた。当時の児童は実際に山に登り焚き木を切り出し、現在は貴重な里山体験学習の場として活用されている。



●花井神社

花井神社は今から400年ほど前の慶長年間、裾花川や川中島平の用水路を開発した松代藩の花井吉成を祭った神社。広大な川中島平に上堰、中堰、下堰の用水路を開発。稲作を中心とする農業地域のインフラ整備に貢献した。この地域はその後も弘化4年(1848年)に発生した大地震によって信更地区の虚空蔵山が崩壊し、犀川を20日間に渡ってせきとめた事から大洪水となり三用水路が破壊されるなどの大災害が繰り返された。そのたびに地元農民が受益者負担で改修工事を行い、現在の肥沃な農業地域を維持してきた歴史がある。

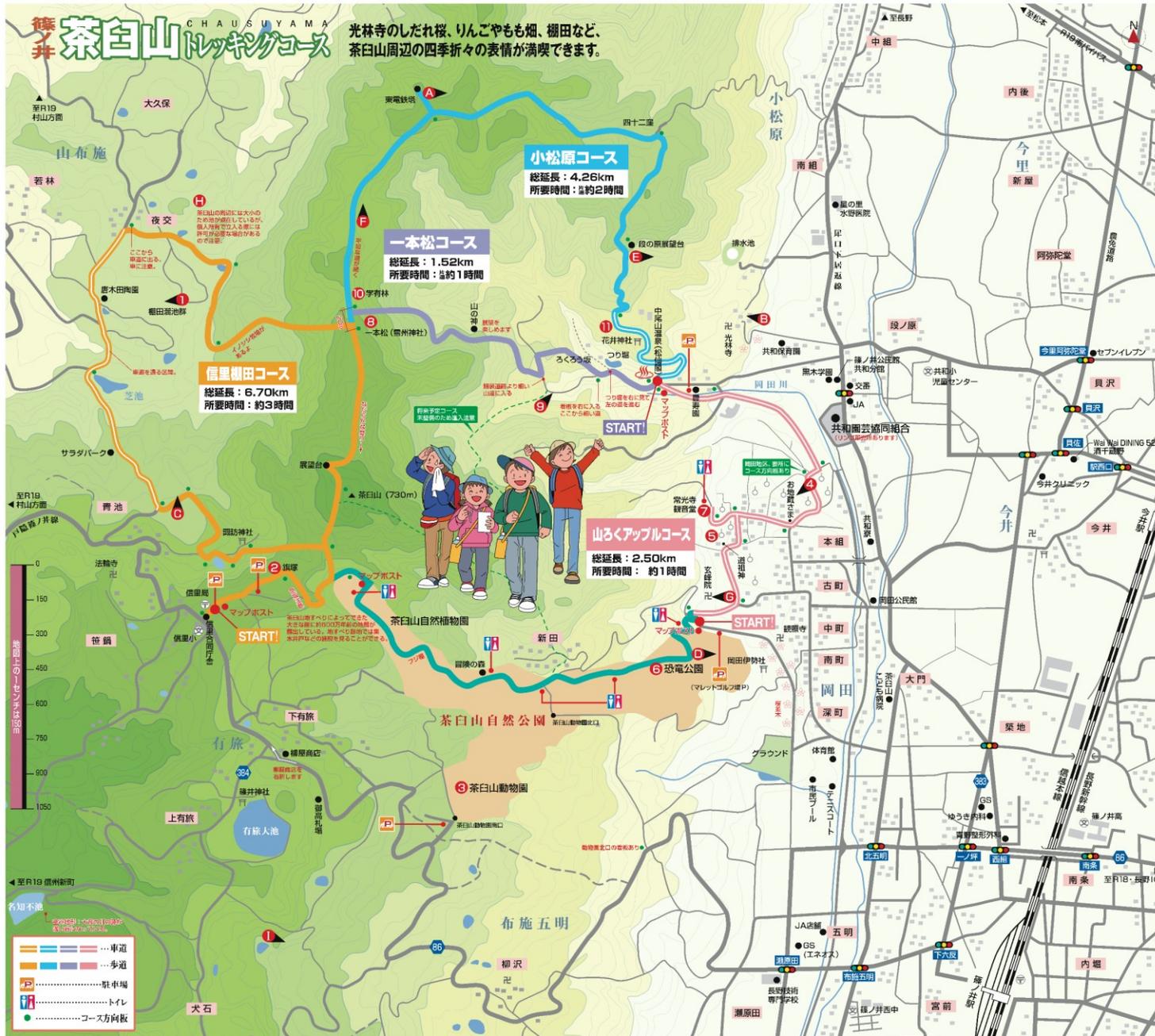


●里山探索コース

中尾山温泉を起点に、3つのコースを組み込んだタフな周遊コース。北アルプスを遠望できる棚田、ため池や、伝統集落、リンゴ園をゆっくりとしたペースで散策し、温泉で疲れを癒したい熟年世代に嬉しいコース。中尾山温泉—ろくろう坂—一本松—信里地区—茶白山—茶白山動物園—恐竜公園—玄峰院—中尾山温泉
■距離/9.7km ■時間/約5時間 ■駐車場/中尾山温泉

茶臼山 トロッキングコース

光林寺のしだれ桜、りんごやもも畑、棚田など、茶臼山周辺の四季折々の表情が満喫できます。



小松原コース
 総延長：4.26km
 所要時間：約2時間

一本松コース
 総延長：1.52km
 所要時間：約1時間

信里棚田コース
 総延長：6.70km
 所要時間：約3時間

山ろくアップルコース
 総延長：2.50km
 所要時間：約1時間

信里棚田コース
 信里合庁一旗塚—茶臼山—一本松—夜交—芝池—諏訪神社—信里合庁倉

山ろくアップルコース
 恐竜公園—玄徳院—常光寺—中尾山温泉

一本松・小松原コース
 中尾山温泉—ろくろろ坂—山ノ神展望台—一本松—小松原伊勢社—社有林—東電鉄塔—四十二滝—一段の原展望台—花井神社—中尾山温泉

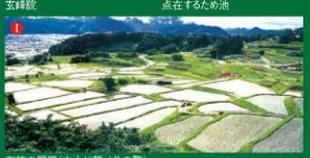
茶臼山1周コース
 恐竜公園—玄徳院—中尾山温泉—ろくろろ坂—一本松—茶臼山—茶臼山動物園—恐竜公園

里山探索コース
 中尾山温泉—ろくろろ坂—一本松—信里地区—茶臼山—茶臼山動物園—恐竜公園—玄徳院—中尾山温泉



中尾山東側からの山並み

VIEW POINT



有旗の棚田(左上是篠ノ井の町)

※ゴミは持ち帰りましょう。
 ※自然環境の保護にご協力をお願いします。
 ※季節によっては野生生物にご注意ください。